

経営発達支援事業評価シート【令和5年度】

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		R5	R6	R7	R8	R9	実績値	自己評価		
<b>1. 地域の経済動向調査に関すること</b>										
地域内外の経済動向調査の実施	—	4回					4回	A	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 地域内小規模事業者15社の経済動向調査を実施しました。 巡回訪問などにおいて資料の提示や、HPで公表し事業計画策定における外部環境の把握に活用できました。 引き続き実施します。	無し
ビッグデータを活用した経済動向調査の提供	—	1回					1回	A	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 国が提供するビッグデータを活用し遠軽町の人口分布、産業構造、検索回数が多い目的地等の情報をHPで公表しました。 商工会のHPにて公開しました。 引き続き情報提供を行います。	無し
<b>2. 需要動向調査に関すること</b>										
商談会等によるアンケート調査の実施	—	2者					0者	D	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 商談会出展時にバイヤーや来場者へ商品アンケートを実施し、新商品開発や商品改良のアイデアに繋がります。 出展事業者が相当数の商談会に出展しているため、事業者がアンケートの必要性を感じないとの判断により実施しなかった。 新たな出展事業者が商談会に参加する際に実施予定。	無し
愛食フェアによるアンケート調査の実施	—	2者					4者	A	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 愛食フェアの対象商品を注文した町内外のお客様にアンケートに回答してもらい商品開発・改良支援を実施しました。 遠軽産業協議会と連携して4件に調査報告書を提出し、味や量の満足度などの改善点を提案をすることができました。 遠軽産業協議会と連携してアンケート調査を実施したので、今後も継続して実施していきたい。	無し
<b>3. 経営状況の分析に関すること</b>										
経営分析事業者数	—	10者					5者	B	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 商談会出展支援で1件、経営力向上計画で1件、融資斡旋支援で1件、補助金申請支援で2件の経営分析支援を実施した。 補助金等が無ければ経営分析を必要としない事業者が多数のため、掘り起こしの必要性を感じた。 目標件数には届いていないが、件数にこだわらずに必要とする企業に支援を続けたい。	無し
<b>4. 事業計画策定支援に関すること</b>										
DX推進セミナー	—	1回					0回	D	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 本年度のDX推進セミナーは実施しなかった。 未実施。 令和6年度については講師を選定し実施予定。	無し
事業計画策定事業者数	—	8者					5者	B	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 各種支援時に5者の事業計画策定支援を実施しました。 1者は初めての事業計画策定だったので「自社の強みや弱みが把握できた」という効果がありました。 引き続き支援していきます。	無し
<b>5. 事業計画策定後の実施支援に関すること</b>										
事業計画策定フォローアップ支援事業者数	—	8者					5者	B	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 事業計画を策定した事業者を定期的に訪問し、策定した計画が遂行できているかの支援を実施しました。 事業進捗確認や、問題点があった場合には事業者自らが気づくきっかけ作りをし内発的動機付けの一助につながりました。 訪問回数にとられず、事業計画に軌道修正が必要な場合に早い段階で対応できるようにしていきたい。	無し
<b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること</b>										
物産展等出展支援企業数	有り	2者					3件	B	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 食品製造業者に札幌市・東京都・大阪府で開催された商談会及び物産展への出展支援を実施しました。 新たな販路開拓先や消費者と接触があり、自社の商品をブラッシュアップする機会を得ることができました。 商談成立は容易ではないが、3者のバイヤーと接点を持ち見積書や商品サンプルの発送に結びつきました。	有り
SNS等の活用による販路開拓事業者数	—	1者					5件	A	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） HPを持っていない事業者に新規HPの作成や、SNSの活用を支援しました。 下記の広告を実施した際に、QRコードを記載したことにより新たな顧客開拓に効果を得られた。 必要性を感じる事業者へ無料の作成ツールや、補助事業を活用しての作成支援を実施する。	無し
紙媒体共同広告掲載事業者数	有り	5者					19者	A	実施内容（補助金活用含む） もたらされた効果や課題 今後の対応等（補助金活用含む） 旭川市及び近郊17市町、遠軽町及び近郊3市町に共同広告を実施した。 掲載事業者にヒアリングしたところ5%~10%の売上増加をすることができた。 本年度は旭川市近郊と遠軽町近郊で実施したことから、新たな地域への販路開拓も考えられる。	有り